



平成 30 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 ホリイフードサービス株式会社

代表者名 代表取締役社長 飯田 益弘

(コード番号 3077)

問合せ先 取締役経営管理本部長 大貫 春樹

電 話 (029) 233-5825

(訂正) 「平成30年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

平成30年5月14日に発表いたしました「平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所到下線を付しております。

記

訂正の内容

1. 経営成績の概況

(4) 今後の見通し

(訂正前)

(4) 今後の見通し

今後の景気の見通しにつきましては、海外の経済情勢に不安要素を抱えておりますが、国内景気は来年度の消費税率改正を控え個人消費の動向に注視を要するも、穏やかな改善が継続するものと思われま

す。そのような状況に対し当社は、当年度に引き続き新規出店を凍結し、既存店舗の業況改善に傾注する方針であります。当事業年度において一定の効果が求められた販売促進及びQ S Cレベルの改善に資する活動を来期も継続し、全社的な業況改善を推進する方針であります。

以上により、2019年3月期の業績見通しにつきましては、売上高6,891百万円、営業利益218百万円、経常利益223百万円、当期純損失152百万円を見込んでおります。

(訂正後)

(4) 今後の見通し

今後の景気の見通しにつきましては、海外の経済情勢に不安要素を抱えておりますが、国内景気は来年度の消費税率改正を控え個人消費の動向に注視を要するも、穏やかな改善が継続するものと思われま

す。そのような状況に対し当社は、当年度に引き続き新規出店を凍結し、既存店舗の業況改善に傾注する方針であります。当事業年度において一定の効果が求められた販売促進及びQ S Cレベルの改善に資する活動を来期も継続し、全社的な業況改善を推進する方針であります。

以上により、2019年3月期の業績見通しにつきましては、売上高6,891百万円、営業利益218百万円、経常利益223百万円、当期純利益152百万円を見込んでおります。

以 上